令和４年度　南信州広域連合地域自立支援協議会

くらし部会（精神障がいチーム）活動報告

1. 本年度のねらい
2. 事例検討や実践報告、意見交換より出された地域の現状や課題を探り、誰もが安心して生活がおくれる地域作りを目指す。

①　精神障がいにも対応した地域包括システムの協議の場であるため、研修会等を取り入れ支

援力の向上を図るとともに、関係機関のネットワークの構築を目指す。

［２］部会の開催及び取組内容

　　●開催日時

　　◎奇数月第３木曜日　１３：３０～１５：００

　　・第１回　５月１９日（木）　チーム長・副選任、活動報告・計画、昨年度事例振り返り　17名

・第２回　７月２１日（木）　精神障がい者地域生活支援関係者研修会①

　　　　　　　　　　　　　　事例検討（2事例）飯田市社協・松川町

　　　　　　　　　　　　　　スーパーバイザー飯田HP精神科部長 南風原 泰 氏　　　　29名

　　・第３回　９月１７日（木）　コロナ感染拡大により中止

　　・第４回　１１月１７日（木）精神障がい者地域生活支援関係者研修会②

　　　　　　　　　　　　　　　　事例検討（2事例）訪看affection・かなえ地域包括

　　　　　　　　　　　　　　　　スーパーバイザー飯田HP精神科部長 南風原 泰 氏　　　　 29名

　　・第５回　１月２０日（木）　長期入院者数報告、事例報告（2事例）：飯田HP　　　　　 17名

　　・第６回　３月１７日（木）　令和４年度研修会のまとめ、くらし部会まとめ　　　　　　 12名

［３］成果

　　・今年度は研修会を２回開催できてよかった。

・精神障がいについて学べて勉強になった。

・事例検討で南風原先生のスーパーバイズは分かりやすく勉強になった。

（専門的見地、様々な視点からの意見の共有、チームの関わり、支援された方の動き等）

・支援機関同士の顔つなぎにもなり、情報も得られるので、他機関連携の場面に役立つ。

・飯田病院の現状を知る機会が持てた。

・飯田病院の事例から地域の精神科医療の実情が分かり勉強になった。好事例の報告は参考に

なった。

・飯田病院からの長期入院者の報告は参考になり良かった。

［４］次年度へ向けて（課題）

　　・南風原医師の研修会は大変勉強になるので今後も続けてほしい。（できれば回数も増やして

もらえるとありがたい）

　　・事例検討とアドバイスを受けてからの報告ができればいいと思う。

　　・グループワークなど他部署の方と関わる機会、情報交換の機会があると良い。

　　・うまくいかなかった事例も勉強になると思う。

　　・にも包括も含め、地域の課題、強みなど考えていきたい。

・飯田病院からの長期入院者の報告は今後も年に１回程度共有したい。長期入院の理由も。

・制度について、障がいを持った方がどのように守られているか学習したい。

・部会の重要な課題について、自立支援協議会全体で共有すること。

・圏域全体の課題など、市町村と一緒に考えていけるとよいが、町村担当者の参加が少ない。

にも包括の協議の場がどうなっているかなど確認しつつ部会へお誘いするか。